

## 2015 年度第 63 回 日本学連総会 資料

開催日時：2015 年（平成 27 年）10 月 3 日（土）

開催会場：富士見高原リゾート内体育館（長野県諏訪郡富士見町）

[議題 2]

2014年度日本学連会計決算報告資料 2014年度、2015年度日本学連会計：大久保 宗典

2015/10/3(6/6作成,9/16,9/30改訂)

単位：¥		
収入項目	金額	予算
加盟金		
個人(単価2000円)(※1)	2,459,600	2,000,000
加盟校(単価4000円)	128,000	144,000
準加盟校(単価1000円)	19,000	8,000
賛助金		
2014年度賛助金	90,000	200,000
事業収入		
2013年度ICM&R貸付金	1,500,000	1,500,000
2013年度ICM&R黒字返金	898,644	100,000
地図関係		
2013年度の未清算分の地図収入	1,001,600	
2014年度の地図収入	1,693,500	
その他		
2014年度ICL黒字返金	154,845	
ファミテックからの寄付金	80,800	
関東学連から家賃として	50,000	55,000
原因不明の黒字	2,622	
利息	1,211	
小計	8,079,822	5,207,000

※1. 単価2000円だが、追加登録の人については、追加登録費200円がかかっているため(上級生のみ)、2000円の倍数にはなっていない  
 ※3. ユニバー補助に関しては昨年度予算で10万円、今年度予算で20万円を計上し、そこから計30万円を支出  
 ※4. 活動報告書作成費としては毎年25万円を予算として計上。実際には、昨年度計上した25万と合わせて501686円をし払っている  
 ※5. 交通費・宿泊費が予算額を大幅に上回っているのは、臨時幹事会があったことやCC7の際の幹事会の宿泊費が高かったことなどが影響している  
 ※6. 事務局家賃は更新費として1月分を計上しているため数値上は13か月分になっている

※黄色網掛け部分が未清算で残っていた2013年度分の地図関連収支  
 オレンジ網掛けは2014年度の事務局家賃  
 ※黄色とオレンジの網掛け部分を相殺して清算し、結果として448400円をYMOEに支払った

単位：¥		
支出項目	金額	予算
インカレ貸付金		
2014年度ICM&R貸付金	1,500,000	1,500,000
部局活動費		
広報部	3,210	5,000
事業部	159,934	150,000
事務局	45,123	50,000
普及部	0	15,000
理事会	75,670	100,000
	理事会交通費	
	裁定委員謝礼(裁定委員用地図)	5,000
	故立川理事の葬儀の生花代	16,200
	インカレの際の理事の宿泊費および弁当代	44,950
渉外部	渉外部長分	47,274
	山川さん分	35,000
技術委員会関係		
技術委員会	技術委員会2013年度未清算分	41,925
インカレアドバイザー派遣		0
学連合宿補助(3万円×4)		0
講習会補助(1万円×3)		0
ユニバー補助(※2)	オフィシャル補助など	300,000
幹事会関係		
印刷費	活動報告書作成費(※3)	501,686
幹事役員活動費(※4)	幹事会交通費	1,088,588
	幹事会宿泊費	629,600
	幹事会会場使用料	16,660
総会	資料印刷代	2,600
事務局維持費		
事務局維持費	2014年度家賃(※5)	650,000
	光熱費	30,337
	電話代	51,826
地図関係		
	2013年度未清算分の地図作成費	800,000
	矢板山苗代新規事業	1,600,000
	日光トレイン維持改訂事業	200,000
その他支出		
JOA加盟金	入会金	500,000
	年会費	100,000
	地区学連への賛助金フィードバック	20,000
	インカレプリント試行大会赤字補填	79,575
	インカレ広告費	20,000
	昨年度会計の会計監査のための交通費	3,480
	手数料	6,480
小計	8,575,118	5,105,000

(予備費102000を除く)



## [議題 4]

### インカレ一般クラス棲み分けに関するガイドライン（案）

#### 0. このガイドライン制定の背景

インカレミドル B エリート廃止に伴い、一般クラス上級者クラスのコースの難易度を上級者に対して適切に保つ提言がなされた。中級者が中級者向けのクラスである B クラス、またはロング S クラスに出走することによって、上級者クラスの難易度が上級者相応に設定されることを想定している。以上から、上級者中級者のインカレ一般クラスにおける棲み分けを目的とし、主に上級者クラスに参加するのが望ましいと考えられる学生の大会実績目安を提言する。

#### 1. 一般 A クラスへの出走が望ましいとされる学生の大会実績目安

地区学連インカレ選手権クラスセレクションにおいて、セレクション通過者の次点の順位の選手に対して、タイムが 150 パーセント以内であること。

ただし、地区学連において別に目安を定める場合はこれに該当しない。

#### 2. 注意点

このガイドラインはあくまで目安であり、強制力を持つものでない。出走クラスの決定は本人の判断による。また、地区学連セレクションに出走しない場合は、その他レースにおいて相応のタイムであるかで判断することを勧める。

文責：五味      2015. 10. 1